

港長公示第 30-109 号

港則法第 39 条第 1 項の規定により、次のとおり航泊を禁止するので、同条第 2 項の規定により公示する。

平成 30 年 11 月 14 日

京 浜 港 長



京浜港東京区第 3 区中防北水路周辺海域における航泊の禁止について

京浜港東京区第 3 区中防北水路周辺海域において、臨港道路南北線沈埋函工事が実施されるため、下記により、当該工事に従事する船舶及び港長が許可した船舶以外の船舶の航行及び停泊を禁止するとともに、平成 30 年 3 月 30 日港長公示第 30-102 号による航泊の禁止について解除する。

記

1 期間

平成 30 年 12 月 12 日から平成 31 年 12 月 31 日までの間
ただし、標識により、航泊禁止区域の明示がなされた時点からとする。

2 区域（別図参照）

次の各地点を順次に結んだ線及び陸岸により囲まれた海面

イ地点	北緯 35 度 36 分 55.5 秒	東経 139 度 47 分 44.6 秒
ロ地点	北緯 35 度 36 分 48.1 秒	東経 139 度 47 分 48.9 秒
ハ地点	北緯 35 度 36 分 36.3 秒	東経 139 度 47 分 57.5 秒
ニ地点	北緯 35 度 36 分 30.5 秒	東経 139 度 47 分 46.8 秒
ホ地点	北緯 35 度 36 分 47.6 秒	東経 139 度 47 分 35.5 秒
ヘ地点	北緯 35 度 36 分 50.6 秒	東経 139 度 47 分 39.2 秒

3 標識

上記の区域を明示するため、緑色灯付緑色塗灯標 3 基（4 秒 1 閃光、同期点滅）、黄色灯付黄色塗灯標 3 基（4 秒 1 閃光、同期点滅）、黄色灯付黄色塗灯浮標 3 基（4 秒 1 閃光、同期点滅）及び黄色灯付黄色塗標識灯 2 基（4 秒 1 閃光、同期点滅）が設置される。

4 警戒船

航泊禁止期間中は、原則、警戒船が2隻又は3隻配備される。

5 平成30年3月30日港長公示第30-102号による航泊の禁止の解除

平成30年3月30日港長公示第30-102号による航泊の禁止については、平成30年12月10日午前0時をもって、これを解除する。

なお、解除の日時が変更となった場合には、別途、公示する。

別図

